

# DataCube

## 設置作業マニュアル

株式会社フィールドロジック

[0003]

## 目次

---

1.	事前準備	1
1.1.	納入機器	1
1.2.	現地調整用装備	1
2.	機器設置	2
3.	信号線のつなぎ込み	3
4.	計測確認	4
5.	時刻補正	5
6.	トラブルシューティング	6
7.	計測確認時の IP アドレスの設定方法	7

## 1. 事前準備

---

### 1.1. 納入機器

---

弊社から出荷する機器です。

•DataCube 本体



•USB メモリー(4GB)



### 1.2. 現地調整用装備

---

現地調整で必要になる DataCube 特有の装備です。現地調整時にご持参下さい。

•ノートパソコン

DataCube の管理用 WEB 画面を見たり、出力した CSV ファイルを参照するために使用します。

•LAN ケーブル(クロス)

DataCube とノートパソコンを繋ぐために使用します。

## 2. 機器設置

以下のように接続してください。

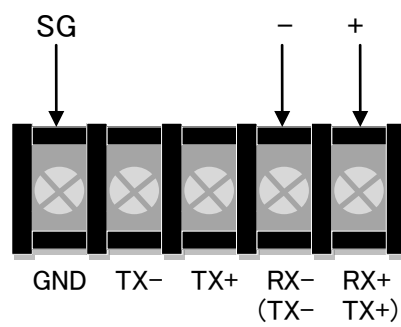


- ① DataCube  
電源ボタンはありません。電源投入後、赤ランプの点灯が消灯すると計測を開始します。
- ② USB メモリ  
計測に必須ではありません。  
深夜 4 時頃に前日のデータが CSV ファイルで出力されます。  
詳細は、ユーザマニュアルをご参照ください。

### 3. 信号線のつなぎ込み

---

インバータからの RS485 信号を以下のように接続してください。



## 4. 計測確認

- ① ノートパソコンの IP アドレスを以下のように設定してください。

IP アドレス: 192.168.1.1

サブネットマスク: 255.255.255.0

(IP アドレスの第 4 オクテットは、243 以外の任意のアドレス)

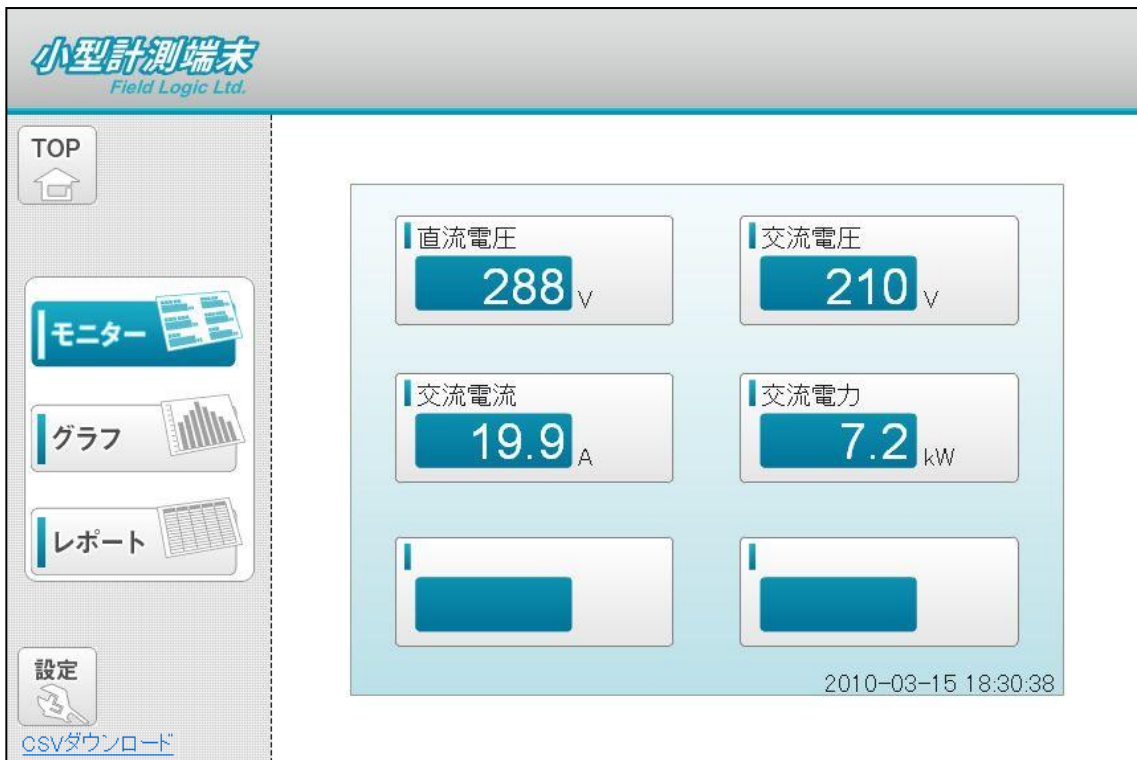
※ノートパソコンへの IP アドレスの設定方法は、「7.計測確認時の IP アドレス設定方法」を参照して下さい。

- ② ノートパソコンと DataCube を LAN ケーブル(クロス)で接続してください。

- ③ ノートパソコンのブラウザで「<http://192.168.1.243/>」を参照してください。

DataCube のデータ閲覧ページが表示されます。

- ④ 左メニューから「モニター」を選択して以下の画面を表示してください。



最新の日時で、データが表示されていれば計測に成功しています。

※データを表示するには最新のFlash player のインストールが必要です。

## 5. 時刻補正

DataCube の電源を入れずに数日間経過した場合、時刻がずれることがあります。  
最初の計測時や長期間の電源断の後は必ず内蔵時計が正しいか確認して下さい。

- ① 「4. 計測確認」と同様に、DataCube のデータ閲覧ページを表示させてください。
- ② 左メニューから「設定」を選択して「時刻校正」のリンクをクリックして下さい。



- ③ 時刻が正しいか確認し、間違っていた場合は、正しい時刻を入力し、「送信ボタンを押して下さい。」

2011	年	8	月	29	日
9	時	50	分		
<input type="button" value="送信"/>					

## 6. トラブルシュート

---

- ① 「3、計測確認」と同様に、ノートパソコンと DataCube を接続してください。
- ② ノートパソコンのブラウザから、「<http://192.168.1.243/admin.html>」を参照してください。  
以下の画面が表示されます。



- ③ 計測ログ1をクリックして下さい。  
最新の計測ログが表示されます。  
詳細については、弊社技術にご連絡ください。

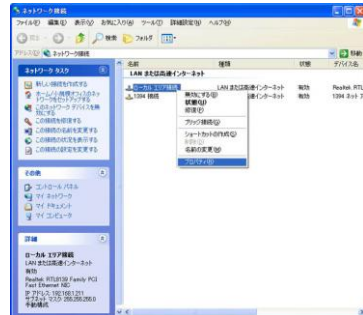
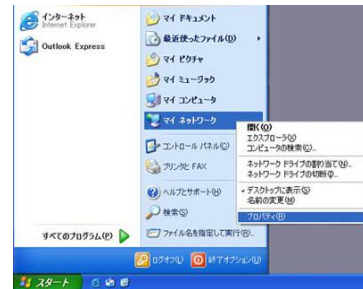


## 7. 計測確認時の IP アドレスの設定方法

「4. 計測確認」「5. 時刻補正」「6. トラブルシュート」でノートパソコンと DataCube を接続する場合、ノートパソコンに IP アドレスを設定する必要があります。(Windows7 は次ページ参照。)

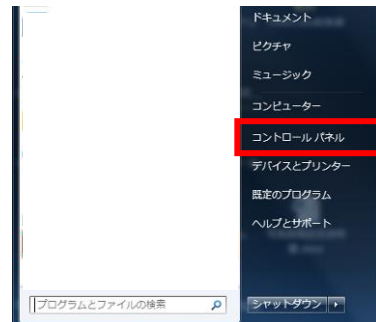
### 7.1 WindowsXP/2000 の場合

- ① 「スタート」 ボタンを押し、スタート画面の「マイ ネットワーク」のところにマウスカーソルをセットし、右クリックします。  
メニューが表示されますので、一番下の「プロパティ」を選択（カーソルをセットして左クリック）してください。
- ② 「ローカルエリア接続」にマウスカーソルをセットし、右クリックします。  
メニューが表示されますので、一番下の「プロパティ」を選択（カーソルをセットして左クリック）してください。
- ③ 「この接続は次の項目を使用します」 ウィンドウ内の「インターネットプロトコル (TCP/IP)」をマウスで選択し、その下にある「プロパティ」ボタンをクリックしてください。
- ④ 「次の IP アドレスを使う」のラジオボタンをクリックし、「IP アドレス」欄には、「192.168.1.1」を入力します。  
「サブネットマスク」欄には「255.255.255.0」を入力します。  
入力完了したら、「OK」ボタンをクリックします。



## 7.2 Windows7 の場合

- ① 「スタート」 ボタンを押し、スタート画面の「コントロールパネル」をクリックします。



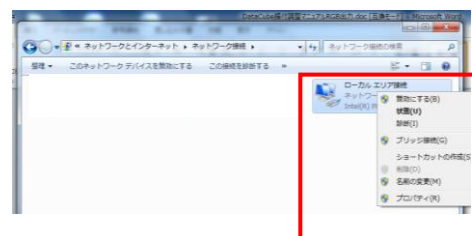
- ② 「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。



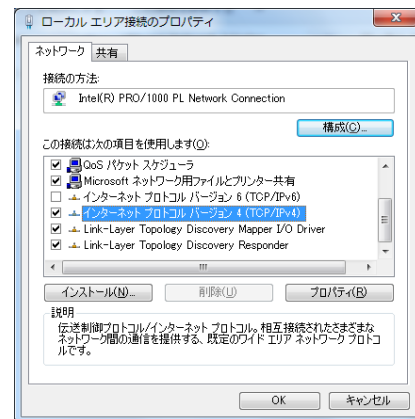
- ③ 「アダプターの設定の変更」をクリックします。



- ④ 「ローカルエリア接続」にマウスカーソルをセットし、右クリックします。  
メニューが表示されますので、一番下の「プロパティ」を選択（カーソルをセットして左クリック）してください。



- ⑤ 「インターネットプロトコルバージョン 4」をクリックして選択し、プロパティボタンをクリック下さい。



- ⑥ 「次の IP アドレスを使う」のラジオボタンをクリックし、「IP アドレス」欄には、「192.168.1.1」を入力します。  
「サブネットマスク」欄には「255.255.255.0」を入力します。  
入力完了したら、「OK」ボタンをクリックします。

